

(様式7-3)

政務調査活動・先進地調査等 報告書

25年7月20日

三田市議会議長 様

本会派（私）は、政務調査活動・先進地調査等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	市民の会	代表者	
		議員名	檜田充
派遣者氏名	檜田充		
視察先及び 調査事項 (調査目的)	石川県金沢市野町 3-11-1 金沢未来のまち創造館 ・「金沢 IT 部活」及び「かなざわ STEAM ラボ for キッズ		
	富山県南砺市荒木 1550 南砺市役所 ・エコビレッジ構想と小規模多機能自治		
	富山県富山市新桜町 7-38 富山市役所 ・プラごみの海洋流出防止対策、コンパクトシティ戦略の進捗状況		
日 時	令和5年7月11日（火曜日）～令和5年7月13日（木曜日）		
視察先対応者	金沢市 金沢市未来のまち創造館 館長：松田俊司、館長補佐：杉林秀晃、担当館長補佐：真田英孝、 一般社団法人 CLL VIVISTOP 小寺孝明		
	南砺市 市議会議長：水口秀治、議会事務局主幹：吉本幸治 総合政策部 エコビレッジ推進課課長：亀田秀一、主幹 SDGs 推進係長：藤井外史 市民協働部次長・南砺でくらしません課長：大浦幸恵		
	富山市 議会事務局議事調査課主査：牧石真理 活力都市創造部居住対策課居住誘導係長：林雅文、盛 環境部環境政策課副主幹企画係長：小林慶一		

(調査結果の概要及び所見) 別紙でも可

金沢市

未来のまち創造館は、「スタートアップ・新ビジネス創出」「子どもの独創力育成」「食の価値創造」の3つを柱に事業活動を展開し、金沢市における新たな産業の創出と未来で活躍する人材の輩出を図る。

詳細は添付資料参照

(所見)

旧小学校を改築・一部増築して活用されている。管理運営は金沢市が担い、事業活動は公募型プロポーザルにより選定し、それぞれの分野に応じた最適の対応がなされている。廃校となった校舎を利用しているが、10億円もの金額をつぎ込んで改築・増築されており、各分野で使用される備品なども、3Dプリンターや調理器具等最高級のもものが揃えられていた。こうした設備・備品を活用して、産業・地域の発展に寄与する人材を育てようとしている。会員として登録された利用者は用意された設備・備品を活用して4年間の会員期間で結果を出すことが求められている。きっと金沢市の産業や地域の発展に寄与する人材が育つものと確信した。

(主な質問事項と答弁)

1, IT部活の中学生と高校生の割合は

令和3年度15人(中学生10人高校生5人) 令和4年度25人(中14人高11人)
令和5年度30人(中16人公4人)

2, IT部活について参加費が1回500円とあるが、市の補助金はあるのか

ただでは、子どもは本気にならないので500円としている。市からはIT部活実行委員会に負担金として100万円をサポートしている。

3, 未来のまち創造館の役割は

研究心や向上心のある人材に場所を貸し出している(設備・備品も含めて)。年度末には会員として未来のまち創造館を活用してきた研究等の発表会を開催。

南砺市及び富山市については別紙参照

会派支給の場合、会派名、代表者名を記入の上、押印してください。

個人支給の場合、会派名(無会派は記入不要)、議員名を記入の上、押印してください。

(調査結果の概要及び所見) 別紙でも可

南砺市 「自立と循環で目指す、一流の田舎」

人口減少、少子高齢化、若者世代の転出による地域の衰退・集落の消滅危機を食い止める南砺版 SDGs (地域循環共生圏) の創成!

自立分散 (小規模多機能自治) ×相互連携 (地域包括ケア) ×循環・共生 (エコビレッジ構想)

地域課題の解決に向け、組織の垣根を取り払った「地域づくり協議会」を設立、全住民アンケートによる意識調査、住民による話し合いの促進で地域ビジョンを作成。課題解決事業の検討・実施←市からの交付金の交付

豊かな森林を地域資源として有効活用し、エネルギー活用により地域の中で需要と供給を結びつけるとともに、化石燃料の削減を行い、地球温暖化の抑制につとめる。

木質ペレット・薪ボイラーの整備、小水力発電事業、太陽光発電事業による地域産エネルギーを増やし、市内で使える体制づくり、エネルギーで得た資金を地域課題解決へ投資することを目的として、民間事業者や行政が連携してエネルギー事業へ取り組む会社を設立。

(所見)

全国で同様の課題を多くの市町のお手本となる取組がなされている。もちろん事業も開始されて間もなく、成果といった点では未知数だが、姿勢は評価したい。地域づくり協議会への交付金もかなり多額で、地域での取り組みが問われることになると思う。

資料等は 美藤議員の報告書参照

富山市 プラゴミの海洋流出防止対策と公共交通沿線居住地域推進事業

富山県のほとんどの海岸で海洋ごみが確認されており、その量は1800t/年になる。ゴミには自然物と人工物の2種類がある。自然物はやがてなくなるが、人工物は自然分解されるまでに時間がかかる。とりわけ、プラスチックは紫外線により劣化し、波等により小さなプラスチック片となり回収も困難であり、海の生き物や漁業、観光業へ大きな影響。小学校への特別授業や市民の問題意識を高める取り組みがされている。

都心地区・公共交通沿線居住推進地区の設定。良質な住宅や宅地を供給する事業者や住宅を新築・購入や賃借して居住する市民に対して助成。中心商業地区における新たな賑わい拠点の整備、市内各地から中心市街地へ出かける際の公共交通機関の割引制度の実施。

(所見)

コンパクトなまちづくりの成果として平成20年から転入超過を維持するとともに、転入ボリュームが散見され市街地が広がっている。また、地価の公示価格も上昇したことで、中心市街地では、固定資産税も平成24年度比で15.2%増えており着実に成果が上がっていることは見事である。

資料等は 肥後議員の報告書参照